

●エンジン始動後の N-D スイッチ作動開始可能時間の短縮

エンジン始動後、N-DスイッチのD/S側の操作が可能になるまでのDCT初期チェック時間を短縮させることで、使い勝手を向上させました。

●ATモードにおける登降坂走行時シフトタイミングの熟成

ATモードでのより快適な走行のため、登降坂の傾斜角を推定する制御を設定し、登降坂走行時に、より適切なシフトタイミングで変速するようにしました。これにより、特に長い下り坂の走行時などで、より適度なエンジンブレーキが掛かるようにしました。

●スロットル開閉時の車体挙動の低減

スロットルのオン・オフが多いワインディングなどでの快適な走行のため、スロットル操作に応じてクラッチの伝達トルクをリアルタイムに可変する「アダプティブクラッチ容量制御」を追加しました。これにより、スロットル開閉時の車体挙動を低減し、ライダーのスロットル操作に対してよりスムーズな走行を可能としました。

■アダプティブクラッチ容量制御動作イメージ図

